

愛媛県

黄鳥倶楽部

結成 昭和41年4月

全国連合退職校長会50周年によせて

—黄鳥倶楽部の活動—

全国連合退職校長会50周年おめでとうございます。今後のますますの発展をお祈りいたします。

我が黄鳥倶楽部も一年遅れて50周年を迎えますが、愛媛にも少子高齢化・高度情報化・個人情報保護の波が押し寄せ、ここ数年で様々な改革を余儀なくされてきました。

まず、少子化による学校の統廃合により会員が減少し、また、会員の高齢化に伴い「長寿お祝い金」の支出増をもたらし、会費に頼る当倶楽部の財政は破たんし陥りかねない状態となりました。そこで、当倶楽部では、会費の現状維持での財政健全化を図るため、規約改定を行い、「長寿お祝い金」の減額を総会で了解していただきましたが、ベビーブーム・第二ベビーブームを知る者として、ひしひしと時代の流れを感じました。

また、アナログ世代中心の当倶楽部では、パソコンデータよりも紙ベースの「冊子の会員名簿」の要望が多くあり、現会員と物故者とに分けて作成し、現会員全員に配布いたしました。名簿発行は10年ほど休止していたため、会員の情報収集には、個人情報保護法の関係もあり、大変困難を要しましたが、何とか昨年発行することができました。これからは、三年ごとに発行する予定にしております。

黄鳥倶楽部が48年間変わらずに行っているのは、松山城を望む道後のホテルで春と秋の年二回開催される総会兼懇親会です。特に懇親会では、旧交を温め、時のたつのを忘れて盛り上がります。当倶楽部には、毎年、勇退する全員が入会しており、特に春の会では、そのほとんど全員が参加しますが、この時ばかりは、昔、お世話になった先輩校長先生には頭が上がらず、まだ、まだ嘴は黄色いまま。

黄鳥倶楽部は全国連合退職校長会とともに、これからも歩み続けていきたいと思っております。



松山城天守閣



道後温泉本館